



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 木村化工機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6378 URL <https://www.kcpc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 取締役会長兼取締役社長 (氏名) 小林 康真

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門長 (氏名) 藤井 克祐

TEL 06-6488-2501

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	16,708	15.9	1,437	44.7	1,518	46.3	1,052	84.0
2023年3月期第3四半期	14,417	23.4	993	54.6	1,037	54.3	571	62.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,334百万円 (128.9%) 2023年3月期第3四半期 582百万円 (63.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	53.22	
2023年3月期第3四半期	29.05	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	31,296	16,504	52.7
2023年3月期	30,155	15,424	51.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 16,504百万円 2023年3月期 15,424百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期				15.00	15.00
2024年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	9.0	1,570	9.6	1,640	8.8	1,170	17.0	59.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	20,600,000 株	2023年3月期	20,600,000 株
2024年3月期3Q	793,628 株	2023年3月期	878,903 株
2024年3月期3Q	19,771,316 株	2023年3月期3Q	19,689,741 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
(受注、売上及び受注残の状況)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍からの社会・経済活動の正常化が一段と進む中、各種政策の効果もあり、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られました。一方、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念、長期化しているウクライナ情勢および中東地域をめぐる情勢等の地政学リスクの高まり等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

また、当社の業績に影響のある国内向け設備投資につきましては、資源・エネルギー価格の高騰、人手不足に伴う人件費の上昇に加え、世界経済の減速懸念等を背景に持ち直しの動きに足踏みが見られましたが、景気に左右されづらい情報化投資や研究開発投資、脱炭素に向けた環境対応投資等が下支えとなり、先送りしていた投資を再開する動きも一部でみられる等、総じて底堅く推移しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は16,887百万円と前年同四半期に比べ877百万円の減少(△4.9%)、売上高は16,708百万円と前年同四半期に比べ2,291百万円の増加(+15.9%)となりました。

損益面につきましては、営業利益は1,437百万円と前年同四半期に比べ443百万円の増加(+44.7%)、経常利益は1,518百万円と前年同四半期に比べ480百万円の増加(+46.3%)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,052百万円と前年同四半期に比べ480百万円の増加(+84.0%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① エンジニアリング事業

エンジニアリング事業につきましては、顧客が先行き不透明なわが国の経済環境を背景に積極的な設備投資に対して慎重な姿勢を維持する中、脱炭素社会実現に向けた省エネ化等、当社が得意とする固有技術を全面に打ち出した企画提案を積極的に展開いたしました。

その結果、受注高は4,225百万円と前年同四半期に比べ2,404百万円の減少(△36.3%)となりましたが、売上高は5,581百万円と前年同四半期に比べ814百万円の増加(+17.1%)となり、セグメント利益(営業利益)は167百万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)78百万円)となりました。

#### ② 化工機事業

化工機事業につきましては、一部の企業では主要商品の能力増強のための投資や高機能・高付加価値商品の需要拡大に対応する動きもみられましたが、顧客の設備投資意欲は底堅く、既存設備の定期修理およびメンテナンス工事が主たる業務となりました。

その結果、受注高は8,246百万円と前年同四半期に比べ538百万円の増加(+7.0%)、売上高は7,850百万円と前年同四半期に比べ1,461百万円の増加(+22.9%)となり、セグメント利益(営業利益)は961百万円と前年同四半期に比べ204百万円の増加(+27.1%)となりました。

#### ③ エネルギー・環境事業

エネルギー・環境事業につきましては、引き続き、福島第一原子力発電所を含む原子力発電所関連業務、核燃料サイクル施設におけるMOX燃料加工工場の竣工に向けた新規規制基準対応業務や仕様変更に伴う追加工事の受注および売上げに注力いたしました。

その結果、受注高は4,415百万円と前年同四半期に比べ987百万円の増加(+28.8%)、売上高は3,276百万円と前年同四半期に比べ15百万円の増加(+0.5%)となりましたが、セグメント利益(営業利益)は308百万円と前年同四半期に比べ7百万円の減少(△2.3%)となりました。

なお、当社グループは、通常の営業形態として、年度末に完成する工事の割合が大きいため、各四半期の生産、受注及び販売の状況の間に著しい相違があり、四半期毎の業績に季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資 産)

流動資産は22,250百万円と前連結会計年度末に比べ845百万円の微増(+4.0%)となりました。

固定資産は9,046百万円と前連結会計年度末に比べ295百万円の微増(+3.4%)となりました。

この結果、総資産は31,296百万円と前連結会計年度末に比べ1,140百万円の微増(+3.8%)となりました。

(負 債)

流動負債は10,815百万円と前連結会計年度末に比べ370百万円の微減(△3.3%)となりました。

固定負債は3,976百万円と前連結会計年度末に比べ431百万円の増加(+12.2%)となりました。

この結果、負債合計は14,792百万円と前連結会計年度末に比べ60百万円の微増(+0.4%)となりました。

(純資産)

純資産合計は16,504百万円と前連結会計年度末に比べ1,080百万円の増加(+7.0%)となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は52.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年11月10日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,628	7,193
受取手形、売掛金及び契約資産	9,543	11,658
電子記録債権	2,006	871
仕掛品	1,466	2,048
原材料及び貯蔵品	46	47
その他	726	446
貸倒引当金	△14	△16
流動資産合計	21,404	22,250
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,757	1,726
機械装置及び運搬具（純額）	209	194
工具、器具及び備品（純額）	125	121
土地	3,657	3,657
リース資産（純額）	49	47
建設仮勘定	—	16
有形固定資産合計	5,798	5,763
無形固定資産	26	23
投資その他の資産		
投資有価証券	1,378	1,808
退職給付に係る資産	755	764
繰延税金資産	724	612
その他	69	76
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	2,925	3,258
固定資産合計	8,751	9,046
資産合計	30,155	31,296

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,627	1,873
電子記録債務	3,666	3,096
短期借入金	505	590
リース債務	23	20
未払法人税等	—	305
前受金	3,198	3,847
賞与引当金	450	191
役員賞与引当金	1	—
工事損失引当金	9	6
完成工事補償引当金	118	135
品質不適合品関連損失引当金	160	160
その他	425	588
流動負債合計	11,186	10,815
固定負債		
長期借入金	822	1,140
リース債務	31	30
役員株式給付引当金	371	390
長期末払金	56	56
退職給付に係る負債	1,202	1,286
資産除去債務	44	44
再評価に係る繰延税金負債	970	970
その他	44	56
固定負債合計	3,544	3,976
負債合計	14,731	14,792
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,030	1,030
資本剰余金	128	128
利益剰余金	12,126	12,869
自己株式	△563	△509
株主資本合計	12,721	13,519
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	316	621
繰延ヘッジ損益	1	△0
土地再評価差額金	2,200	2,200
退職給付に係る調整累計額	183	163
その他の包括利益累計額合計	2,703	2,985
純資産合計	15,424	16,504
負債純資産合計	30,155	31,296

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	14,417	16,708
売上原価	11,840	13,498
売上総利益	2,576	3,210
販売費及び一般管理費	1,583	1,773
営業利益	993	1,437
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	44	56
為替差益	2	20
受取賃貸料	8	8
その他	5	5
営業外収益合計	61	90
営業外費用		
支払利息	5	4
支払手数料	2	2
その他	9	2
営業外費用合計	17	8
経常利益	1,037	1,518
特別利益		
国庫補助金	—	42
固定資産売却益	1	—
特別利益合計	1	42
特別損失		
特別調査費用	95	—
品質不適合品関連損失	77	—
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	174	—
税金等調整前四半期純利益	865	1,560
法人税等合計	293	508
四半期純利益	571	1,052
親会社株主に帰属する四半期純利益	571	1,052



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	571	1,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22	305
繰延ヘッジ損益	△0	△2
退職給付に係る調整額	△10	△20
その他の包括利益合計	11	282
四半期包括利益	582	1,334
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	582	1,334

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
一時点で移転される財又は サービス	987	5,676	1,081	7,746	—	7,746	—	7,746
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	3,779	711	2,179	6,670	—	6,670	—	6,670
顧客との契約から生じる 収益	4,766	6,388	3,261	14,417	—	14,417	—	14,417
外部顧客への売上高	4,766	6,388	3,261	14,417	—	14,417	—	14,417
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25	174	—	199	—	199	△199	—
計	4,792	6,563	3,261	14,616	—	14,616	△199	14,417
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△78	756	315	993	—	993	—	993

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
一時点で移転される財又は サービス	1,480	5,878	830	8,189	—	8,189	—	8,189
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	4,100	1,972	2,445	8,519	—	8,519	—	8,519
顧客との契約から生じる 収益	5,581	7,850	3,276	16,708	—	16,708	—	16,708
外部顧客への売上高	5,581	7,850	3,276	16,708	—	16,708	—	16,708
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	430	5	446	—	446	△446	—
計	5,591	8,281	3,281	17,155	—	17,155	△446	16,708
セグメント利益	167	961	308	1,437	—	1,437	—	1,437

(注) 1. 調整額は以下の通りであります。

売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益(合計)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 3. その他

(受注、売上及び受注残の状況)

セグメント	期別 前第3四半期連結累計期間 自 2022年4月1日 至 2022年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自 2023年4月1日 至 2023年12月31日		前連結会計年度 自 2022年4月1日 至 2023年3月31日	
	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)	金額(円)	構成比(%)
(受注高)						
エンジニアリング事業	6,629	37.3	4,225	25.0	8,476	31.7
化工機事業	7,708	43.4	8,246	48.8	11,152	41.6
エネルギー・環境事業	3,427	19.3	4,415	26.2	7,156	26.7
合計	17,765	100.0	16,887	100.0	26,784	100.0
(売上高)						
エンジニアリング事業	4,766	33.1	5,581	33.4	8,096	37.6
化工機事業	6,388	44.3	7,850	47.0	8,576	39.8
エネルギー・環境事業	3,261	22.6	3,276	19.6	4,880	22.6
合計	14,417	100.0	16,708	100.0	21,553	100.0
(受注残高)						
エンジニアリング事業	11,015	43.1	8,175	29.6	9,532	34.8
化工機事業	4,062	15.9	5,715	20.7	5,319	19.4
エネルギー・環境事業	10,458	41.0	13,706	49.7	12,568	45.8
合計	25,536	100.0	27,598	100.0	27,419	100.0
(注) 輸出状況						
輸出関係売上高(百万円、%)	(前第3四半期連結累計期間)		(当第3四半期連結累計期間)		(前連結会計年度)	
	1,206	8.4	289	1.7	1,441	6.7
エンジニアリング事業	1,197	8.3	265	1.6	1,333	6.2
エネルギー・環境事業	8	0.1	24	0.1	107	0.5